

予算への主張

平成19年度予算案は、賛成多数をもって原案可決されましたが、採決に先立ち、5名の議員が各会派を代表して同予算案に対する賛成討論、反対討論を行いました。その概要は次のとおりです。

海友クラブ 賛成

新総合計画への橋渡し
予算とされる一般会計予
算・4特別会計予算につ
いて賛成します。

▽国の税源委議に伴い、19年から所得税、住民税が変わりますが、市民の税負担額に変更がないことをしっかりと市民に周知願います。▽年度テーマを「子どもの年」とし、新たに25の事業を取り入れるなど積極的な取り組みを評価しま

平成 19 年度 各会計別予算総括表			(金額の単位は千円)		
会計名		平成19年度 当初予算額	平成18年度 当初予算額	比 較	対前年度 伸率
特別 会計	一般会計	35,077,000	33,487,000	1,590,000	4.7%
	国民健康保険事業	11,429,268	9,897,097	1,532,171	15.5%
	下水道事業	3,660,520	3,485,970	174,550	5.0%
	老人保健医療事業	4,531,014	4,491,977	39,037	0.9%
	介護保険事業	3,969,939	3,640,574	329,365	9.0%
	小 計	23,590,741	21,515,618	2,075,123	9.6%
合 計		58,667,741	55,002,618	3,665,123	6.7%

市政クラブ 賛成

一般会計予算・4特別会計予算について賛成します。
▽対前年度比4.7%増の積極型予算が編成されていますが、市税・国保税に

対し収納率の向上に力を入れています。▽税制改革により19年度から税源委議がされますが、市の歳入への影響は、

共産党 反対

国民健康保険事業、下水道事業、老人保健医療事業、介護保険事業の4特別会計予算について賛成しますが、次の理由により一般会計予算について反対します。
▽税源委議により、前年

から1億6000万円の大幅な収入が削減されます。地方分権とは名ばかりで、政府のねらいが、地方財源の削減にあったことは明確です。市民に責任を持つ市長として、税源委議について反対の態度を明確にすべきです。▽法人税や所得税の最高税率が引き下げられる一方、定率減税が廃止され、大企業や高額所得者のみ優遇することとなります。市民の多数が負担に苦しむ中、何も検討しないのでは、前向きな対応策も出てきません。市独自の軽減策を講じるべきです。▽海老名駅自由通路整備事業費が約9億5000万円予算化されていますが、駅東西市街地一体化の見通しが立たない中、鉄道事業者に建設費を要求せず工事が進められていることは大変遺憾です。▽市営住宅建設計画が計画通り実施されていないことは行政の怠慢です。市民への責任を果たさないばかりか、税金が投入された計画が無駄になってしまっています。

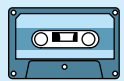
公明党 賛成

一般会計予算・4特別会計予算について賛成します。
▽市長の土地開発公社の休止や第3セクターの廃止は、第4次総合計画の策定にあたり、フットワーク

を軽くさせ、高く評価するところです。課題を整理しながらこれまで見えなかった部分をしっかりと見つけ、施策にあたるのが重要と考えます。市長のますます

矢くるまの会

えびな市議会だよりの録音テープを音声訳ボラントリー「矢くるまの会」が作成しています。
ご希望の方は、市社会福祉協議会まで、お問い合わせください。
☎ (235) 0220



のリーダーシップを期待します。▽経済が以前のよう

に右肩上がりの状況になく、財政破綻する自治体が出てくる中で、5年連続対前年度増の予算編成について、評価します。また、市債残高は4年連続で減少し一般会計分の市民一人当たりの借金額の少なさは県下トップです。市の財政健全化を示すものであると同時にこの健全財政をいかに持続させるかが大切です。今できることをしっかりと見極めるための、中・長期財政計画の策定を行うに当たり、財政当局の手腕に期待します。▽公募債の海老名みのり債は予想を超える約8倍の応募者数になりました。市政に参加したいという思いで応募され、惜しくも抽選に漏れてしまった方々に再チャレンジの機会を与えていただきたいと思います。

ネット 賛成

一般会計予算・4特別会計予算について賛成します。
▽第4次総合計画の策定などあらゆる場面で市民参画が進められています

昨年取り組まれたえびな地域福祉計画実施計画では、自治会などの特定した参加者の構成であり残念でした。難しい課題ですが、市民と行政が互いに市民参画の良さを実感できるような組み立てをお願いします。▽男女共同参画計画の進行管理に大いに期待します。今後は市の取り組む事業全般において男女共同参画の視点を盛り込むよう要望します。▽特別支援教育指導員の増員は評価しますが、市内全小中学校に指導員1名の配置ができる体制を望みます。▽コミバス大谷・南部ルートの試験運行については、市民ニーズ調査が必要と考えます。地域の実情にあった公共交通政策を模索し、市民参加のもと、作り上げていくことを要望します。▽発達障がい児者の相談事業が開始されたことに対して、多様化するニーズへの対応を高く評価するとともに、事業の継続・発展に期待します。▽一時保育・病後時保育が開始され期待します。今後は全市立保育園で、一時保育できる体制づくりを望みます。

詳しい内容は会議録で

3月定例会の会議録を作成中です。6月には市役所1階の情報公開コーナーや中央図書館で閲覧できますので、ご利用ください。市のホームページでも見る事ができます。

海老名市議会 託児サービス

6月定例会から

スタートします!!

平成19年度の年度テーマは、「大好きえびな子どもの年」育て元気なえびなっ子」とし、子どもたちを対象としたさまざまな事業が予算化され、3月定例会の予算審査でも活発な議論が交わされたところです。

市議会でも、幼いお子さん(満6カ月～未就学児)をお連れの方にも気軽に議会を傍聴していただけるように、6月定例会から託児サービスを開始します。

「市議会ってどんな感じかしら。子どもがいるし」と興味があるけれどためらっている方のために、お世話を必要とするお子さんを一時お預かりするものです。申込方法等をご確認の上、ぜひご利用ください。

▽申込方法 傍聴希望日の1週間前までに議会事務局にお電話ください。※6月定例会の日程は本紙1面をご確認ください。

▽対象 満6カ月～未就学児

▽託児場所 7階 男子休養室

▽託児時間 2時間以内(会議が2時間未満で終了の場合は託児も終了)

▽利用料金 無料

▽準備するもの 飲み物、着替え、遊びなれたおもちゃ、昼寝用マットなどお子さんに必要なものは保護者でご持参ください。なお、取り替えたおむつ等のごみはお持ち帰りください。

▽その他 お子さんは保育士・保育ボランティアがお世話します。なお、申込人数が多いときやお子さんの健康状態によってはお預かりできない場合があります。

◎申し込み 議会事務局 (☎ 235・4931)。

請願・陳情の提出について

請願と陳情は、いつでも受け付けていますが、5月24日(木)の午後5時30分までに提出されますと、6月定例会で審査または議員配布されます。

※それ以降の提出は、原則として次回定例会の取り扱いとなります。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。